


き ず な

①



JA長野厚生連安曇総合病院

き ず な

第249号

発行所:〒399-8695
北安曇郡池田町池田3207-1
TEL(0261)62-3166(代)

JA長野厚生連安曇総合病院
発行責任者:院長 中川 真一
編集:きずな編集委員会
<http://www.azumi-ghp.jp/>

Watch With Me ひとりじゃないとにもいるよ

第15回病院祭開催

病院祭事務局長 二木 明

心配された空模様も、真つ青くみごとに晴れ、遠く雪化粧した北アルプスが映えわたる、秋晴れの10月21日、「安曇野ホスピタリティWatch With Me」ひとりにいるよ」のテーマのもと、第15回病院祭を開催しました。今年も、当院で以前から取り組んでいる「おもてなしの心」に「寄り添う心」をさらに添えて、患者さんやそのご家族、いつも周囲から見守ってくださる地域の方々へ、感謝の気持ちと、今後への意気込みをお見せしようと、職員一丸となり取り組みました。当日は、休



松川響岳太鼓 子供連

日とあつて家族連れの子供達も多く、約1200人の来場者で賑わいました。今回のイベントも例年に劣らない豊富なラインアップが揃い、中央ホールに設置したステージ「癒しの広場」での松川響岳太鼓子供連による勇壮な太鼓の

音が開幕を告げ、祭りがスタートしました。

講演として、精神科長村医師による「メンタルヘルスケアく不眠」と、山崎理学療法士による「メタボリックシンドロームからの脱出」の2講演が行われました。どちらも現代人が抱える身近で切実な問題だけに、多くの皆さんが熱心に聞き入っていました。ステージでは、「こ当地落語」「キッズダンス」「フラダンス」などが行われ、地域で活動する皆さんの発表の場として、車椅子や杖で来場された患者さん達からも、大きな拍手が贈られていました。また、「山人・里人の詩」コンサートでは、地域の身近な題材を取り上げ、地域に根ざした演奏活動をされているMENN☆Sのお二人の、あたたかでさ



あずみ野市場のようす

わやか、それに哀愁の漂う歌声が会場をつつみ、静かな感動を呼んでいました。

外来棟2階フロアでは、職員制作の工夫に富んだパネルが廊下に掛けられ、「文化の広場」等では、地域の皆さんの力作や、子供達の絵なども展示され、お見舞いに來られた家族の方も、車椅子を押しながら、ゆつくりと見物さ

れていました。また9月から稼働している「電子カルテ」のコーナーも設けられ、熱心に説明を聞いている姿も見られました。

毎年大人気の「健康チェックコーナー」は、「脳年齢測定」などの



はしご車体験

新しい検査も登場し、開会前から列ができるなど、今年も大人気でした。

戸外では、ボランティアグループによるバザーや、JA大北、地元商工会、生協の出店が賑わいを見せ、「あずみ野市場」の食べ物コーナーなどは、多くの人出のため、12時過ぎには完売となつてしまつた。嬉しい悲鳴を上げていました。また、昨年は強風のため中止になつた「はしご車体験」も、晴天に恵まれ、体験した子供達の歓声が響いていました。

来場者アンケートでは、率直なご意見をいただきありがとうございます。これらのご意見を参考に、また笑顔との出会いを励みに、次回の病院祭への糧としていきたいと思ひます。

自らの手で地域医療を支える医師を育てよう

臨床研修管理 委員会事務局 矢野口 陽一

医師不足の話題は毎日のように報じられています。医師不足の原因が大学の医師が少なくなり、関連病院に派遣した医師を引上げたためといった報道があり、それは16年に施行された臨床研修医制度が原因し、大学付属病院を研修先に希望する学生が減ったからだと言われています。確かに現象面を捉えるとそのとおりでしょう。しかし、この変化は、この制度が①医師としての人格をかん養し②プライマリ・ケア（患者が最初に接する医療の段階）の基本的な診療能力を身につけるとともに③アルバイトせずに研修に



研修医による救急患者症例検討会

専念できる環境を整備することを基本的な考えとしてきた制度であつて、必修化に伴い、市中に多くの研修指定病院が生まれ、学生が自分にあつた研修先を自由に選べるようになったその結果なのです。幸い当院では医師の育成に力を注ぎ、初期・後期研修医合わせて11名を受け入れ、法定医師数を充足しています。

当時副院長の中川先生（現院長）は、医師の確保を大学に依存するのでなく、地域医療を担う医師は自ら育てなければならぬという信念で、さっそく研修指定病院の指定申請に取り組み、平成15年に臨床研修指定病院として認可を受け、定員3名とし17年度に研修医2名を受入れ、18年度に3名、本年度2名と毎年

研修医が来ています。また初期研修を修了した3年目以降の専門研修の場として7部門（内科、家庭医コース、精神科、外科、整形外科、外科系ローテーション、麻酔科）の後期研修プログラムを立ち上げました。現在、6名（内科1、整形外科2、精神科2、

外科系ローテーション）の後期研修医が専門研修に打ち込んでいます。これも臨床研修指定病院の実績と研修医を育てようという指導医やスタッフの姿勢に支えられての成果だと思えます。

季節性うつ病

精神科医師 古田 康

以前より高緯度地域の自殺率が高いことは知られていますが、日照時間とうつ病（あるいは自殺）の関係も指摘されています。日本でも1998年に年間自殺者数が3万人を超え、また自殺率では秋田県を始め東北の県が上位に並んでおり、さらに月別自殺率では3月が高くなつており、季節性うつ病（冬季うつ病）がクローズアップされています。

季節性うつ病はDSM-IV-TR（アメリカの精神疾患の分類と診断の手引き）にも明記されているように広く認識されているもので、うつ病の中では非定型とされてい

ます。秋から冬にかけて日照時間が減少し、それに伴いセロトニンの産生が減少するの

が一般に考えられています。一般のうつ病と違うところとしては、

- ①不眠（寝れない）よりは過眠（寝すぎ）のことが多い。
- ②食欲不振よりは食べすぎ

（炭水化物や甘いものが欲しくなる）のことが多い。

③高照度光療法が有効なところが多い。

毎年晩秋のころになると「調子が悪いなあ」「何となく気分がすげえないなあ」という方は一度「季節性うつ病」を疑つてみてはいかがでしょうか。

表1 性別・県別自殺者数 (人口10万対)年齢調節済

	男性 全国平均	30.7	女性 全国平均	10.7
ワースト1	秋田県	47.2	秋田県	14.8
ワースト2	宮崎県	42.9	新潟県	13.8
ワースト3	沖縄県	42.2	岩手県	13.1
ワースト4	島根県	41.1	長野県	12.8
ワースト5	岩手県	41.0	宮崎県	12.7

厚生労働省人口統計特殊報告2000年

らっくらっ

医療相談室 近藤 薫子

ハーブはラテン語のヘルバが語源とされ、薬用効果・香りのある植物の総称とされています。効用は様々で、食欲増進、疲労回復などがあり、ヨーロッパでは家庭の常備薬としても親しまれてきました。私もその特性に魅せられ、今ではハーブコーディネーターの通信教育を受講しています。

一日を気持ちよく始めたい願いは誰しもが抱いているのではないのでしょうか。ハーブの香りは目覚めをさわやかにしてくれ、モーニングテイーとしてはミントテイー・レモンフレーバーテイーがお勧めです。私も毎朝、ハーブテイーを楽しんでいます。と言いたいのですが、現実には慌ただしくインスタントコーヒーを啜り出勤しています。

ハーブはその香りと共に様々な楽しみを私の生活にもたらしてくれました。皆さんも、香りと安らぎのあるハーブライフを始めてみませんか。

職場紹介

医療情報管理課 小泉 孝範
チーフ主任

医療情報管理課は今年の9月に発足した新しい課です。電子カルテが導入されたことに伴い、診療情報を適切に管理し、活用を図ることを目的として診療情報管理課と情報処理課とが統合され新設されました。

診療情報管理課は診療の様々な情報をデータベース化し、統計を取っています。また、情報処理課は院内コンピュータシステムの管理を担っています。今後は、電子カルテの安定稼働に向けた取り組みが重要な業務となってきました。

電子カルテシステムは24時間365日休みなく稼働する必要があります。紙のカルテであれば患者さんのカルテが見つからない状態に陥ったとしてもすべての診療がストップしてしまうことにはなりません。しかし電子カルテにはその危険性があるのです。当然、万一の事

態に備えて準備は行っています。例えば、電子カルテサーバーに異常があったとしても、別のサーバーに自動的に切り替わる仕組みになっていますし、また、その予備のサーバーも動作しない場合を想定して、過去のカルテを参照できる別のシステムが用意されています。

医療情報管理課はこれらのシステムの監視・点検を日々行っています。また、コンピュータウイルスからの保護や個人情報流出を防ぐなどのセキュリティ強化にも取り組んでいます。



医療情報管理課のメンバー

トピックス・アズミ

▼10月13日、三才山病院駅伝大会に当院から3チーム出場し、4位入賞しました。

▼10月21日、安曇野ホスピタリティをテーマに、第15回病院祭を開催しました。多数の方が訪れ、盛況な病院祭となりました。

▼10月26日、外来棟で消防訓練を行いました。

ボランティアコーナー

今年は秋の訪れが遅れた分だけ、急に冷え込んできたような気がしてなりません。皆さん、体調に気をつけてお過ごしください。

さて、先月10月21日に開催した病院祭において、ボランティア運営委員会では、バザー、布切りの実演、バルーンアートを担当させていただきました。バザーを始め、どちらも盛況のうちに終了することが出来ました。皆さん、誠にありがとうございました。また、参加していただきましたボランティアの皆さん、ありがとうございました。

編集後記

先日、長野市でフットサルの試合がありました。結果は3勝1引分けで14チーム中5位と、初出場としてはなかなかの好成績を収めることができました。しかし、自分自身の成績としては、チャンスを活かすことができず、悔いの残る結果となってしまいました。今流行の言葉で表すなら、「でもそんなの関係ねえ！」みんな楽しんでプレーすることができたことが、一番よい経験になりました。

スポーツや読書で余暇を上手に過ごしましょう。

※10月号の四季おりおりコーナーで俳人名に誤りがありましたので訂正させていただきます。

誤：杉の一博
正：杉野一博

ゆきとどいた看護をするために
看護師募集!!
お問合せは看護部長まで

安曇総合病院理念

私たちは、皆さまに満足いただける親切・安全な保健・医療・福祉サービスの提供につとめます。

私たちは、事業活動を通じJAグループや地域の関係機関と連携し豊かな地域づくりに参画します。

私たちは、皆さまとともに病気の予防と早期発見につとめ地域の健康増進に貢献します。

基本方針

- ・皆さまが満足できる適切で安全な医療の提供につとめる。
- ・皆さまの権利とプライバシーを尊重する。
- ・皆さまへ十分な説明をし、理解と同意をいただくことを全ての医療活動の前提とする。
- ・近隣医療・福祉施設と連携し、地域医療・福祉の充実につとめる。
- ・地域のニーズに即応できる救急医療体制の整備充実につとめる。
- ・在宅医療支援活動の増進につとめる。
- ・保健予防活動に積極的に取り組み、地域の皆さまの健康増進に貢献する。
- ・病院職員の健康・福祉の増進につとめる。
- ・適切で明確な病院運営方針を策定し、その実現につとめる。
- ・厚生連の諸活動やその他の文化・研究活動に積極的に参加する。

《 担 当 医 表 》

平成19年11月

		月	火	水	木	金	土
内 科	内科(一般) 初 診	久野裕司	東方壮男	川上裕隆	岡田光代	早野敏英	林田研介
	内科(一般) 再 診 (予約制)	川上裕隆 東方壮男 林田研介	川上裕隆 岡田光代 林田研介	早野敏英 東方壮男	川上裕隆	中川真一(9時30分~) 林田研介	早野敏英 岡田光代
	循環器科	東方壮男	池田字一(信大)	東方壮男	村山秀喜(信大)	元木博彦(信大)	
	呼吸器科	花岡正幸(信大)	岡田光代		岡田光代		信 大
	神経内科	中川真一 (9時30分~)	浅野昌宏	中川真一 (10時~)	林田研介 (紹介患者さんのみ)		林田研介
	血液内科		川上裕隆	川上裕隆			
	消化器内科	久野裕司		久野裕司			
	専門外来 (信大医師)				一條哲也(肝臓) 上條祐司(腎臓)		信 大 (リウマチ・膠原病)
精 神 科 ・ 心 療 内 科	精 神 科 心 療 内 科	村田志保 鬼頭 恆 長村哲周 古田 康	村田志保 鬼頭 恆(午前) 中村伸治 長村哲周(午前)	鬼頭 恆(午後) 中村伸治(午前) 古田 康	中村伸治 長村哲周 古田 康	村田志保 鬼頭 恆(午前) 長村哲周 古田 康 吉本隆明(信大)	鬼頭 恆 中村伸治 長村哲周
	夜 間 診 療 (予約制)			村田志保 鬼頭 恆 中村伸治 長村哲周 古田 康			
小 児 科	午 前	信 大 原 敏博	保刈 健 (原 敏博)	原 敏博 (保刈 健)	保刈 健 (原 敏博)	原 敏博 又は 保刈 健	信 大 (原敏博又は保刈健)
	午 後	特殊外来(予約)	乳児検診(予約)		慢性疾患(予約) 内分泌外来(第3週)(予約)	慢性疾患(予約)	
外 科	一 般 外 来	金谷 洋	佐藤敏行	佐藤敏行	金谷 洋	金谷 洋	佐藤敏行
	呼吸器外科	花岡孝臣(午後)			花岡孝臣		花岡孝臣
	形成外科 (受付15時30分まで)		伴 緑也 (13時から診療)		伴 碧 (13時から診療)		
	乳腺内分泌外科 (信大医師)	信 大(乳腺) (受付10時まで)(第1・3・5週のみ)		藤森 実(乳腺) (受付10時まで)		信 大(甲状腺)	
整 形 外 科 (受付10時30分まで)	最上祐二 藍葉宗一郎 柴田俊一 王子嘉人 (受付9時30分まで)	谷川浩隆 森岡 進 柴田俊一 高橋 淳(信大)	最上祐二 藍葉宗一郎 柴田俊一 王子嘉人	谷川浩隆 藍葉宗一郎 森岡 進	谷川浩隆 最上祐二 森岡 進 畑 幸彦(信大)	(輪 番)	
皮 膚 科 (信大医師)	芦田敦子		河内繁雄		太田由子 (第2・4・5週のみ)	太田由子	
泌 尿 器 科			石塚 修(信大)				
産 婦 人 科	信 大	曾根原衛雄	信 大		信 大		
眼 科	太田いづみ	今井玲子			太田いづみ・今井玲子 (午後コンタクトレンズ要予約)	太田いづみ (受付10時まで)	今井玲子
耳 鼻 咽 喉 科		信 大 (14時から診療)				信大(14時から診 療)(第2・4週のみ)	信 大 (受付11時まで)
放 射 線 科	信 大				信 大		
麻 酔 科 (受付11時まで)	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	
リハビリテーション科	緒方洪之	王子嘉人	中川真一	中川真一	柴田俊一		
歯科口腔外科	中寫 哲・林 清永	中寫 哲・林 清永 信 大(午後)	中寫 哲・林 清永	中寫 哲・林 清永	中寫 哲・林 清永	中寫 哲・林 清永	

☆第2・4・5土曜日(11月10日・24日)と、祝日(11月3日・23日)は休診です。